

せせらぎ館前のニヶ領用水には、カワセミがよく来ており、例年繁殖活動を行っています。3月末ぐらいから、ペアリングが始まり、雄から雌への求愛給餌が行われます。雄からの魚を雌が受け取ってくればペアが成立します。ときには2羽の雄が雌を争って三角関係となり、ペア成立に手間取ることもあります。ペアが成立すれば、巣づくりに入ります。巣は斜面に横穴を掘ってつくりますが、藪の中につくられており、見ることはできません。**(巣穴を探したりして、巣づくりの邪魔などは絶対にしないでください)**この期間は、求愛給餌や交尾を観察することができます。



## オニグルミの枯れ枝に留まる カワセミ(留鳥)情報～ニヶ領取水口～

6～7月頃には、例年3～5羽の幼鳥(一番子)が現れ、親から餌(小魚)をもらう姿が見られます。親が魚をくわえてくると幼鳥たちは魚をもらおうと争奪戦を行います。今年は1羽しか幼鳥は見られない上、その行動から、この地以外で生まれたものと推定されます。(見られる頻度も少ないです)

8月に成鳥の雄雌の頻繁な飛来があると、9月頃に二番子

誕生が期待できるのですが、今年は残念ながらその状況は観られておりません。

[参考]現在、カワセミが見られるのは、オニグルミの枯れ枝に留まっている場合が大半です。葉陰に留まっている場合もありますが、葉が茂っていて見つけるのが困難です。

(宿河原／大野 章 写真・記)



求愛給餌



交尾



幼鳥

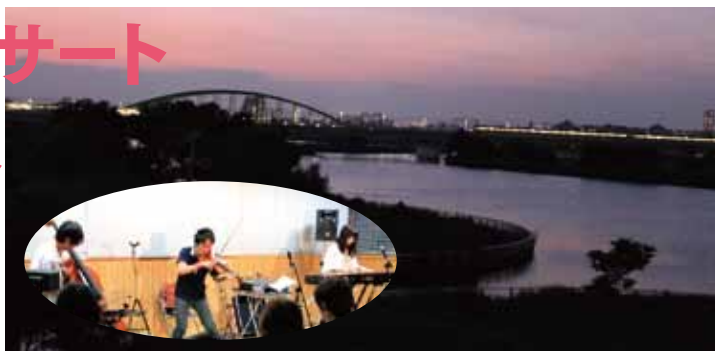
## 第9回多摩川・夕涼みコンサート

多摩川の夜空を楽しみながら  
Style-3!を招いて初の室内コンサート

8月3日(土)ニヶ領せせらぎ館で人気グループStyle-3!を招いて夕涼みコンサートが開催されました。Style-3!はせせらぎ館で2回目のコンサートとなります。

室内にはオリジナル曲を中心に美しい旋律の心弾む曲が流れ、窓の外は夕焼けが多摩川を染めていく中、文字通りの夕涼みコンサートとなりました。1時間以上も前から会場に来てせせらぎ館周辺の多摩川河原を散策する方や多摩川を散策しながら来館された方も見受けられました。

会場のニヶ領せせらぎ館2階からは左にニヶ領用水、右に宿河原堰が眺められます。今回は始めての方も多く、目



の前に広がる多摩川の流れを堪能していました。

開演時には満席となり立見が出るほどの盛り上がりを見せました。演奏者へこれからも活躍されることを期待し、大きな拍手を最後に終了。参加者は、準備されていた望遠鏡で星空を眺め「土星が見えた!」などと喜んで帰路につきました。